

町立湯沢病院の介護医療院への転換について

現 状：◆地域包括ケア病棟入院料1（40床）
令和2年4月1日 一般病棟（DPC）を地域包括ケア病棟へ転換

◆療養病棟： 介護療養型医療施設（26床）＜令和6年3月末に廃止決定＞
療養病棟入院基本料2（24床）＜入院料25%減算中＞

＜合計50床＞

転換後の療養病棟→介護医療院（Ⅱ型）＜医療機関併設型＞へ転換
病 床 数：50床→40床
時 期：令和5年12月1日＜冬の繁忙期前の開設＞
部屋の変更：4人部屋×2→2人部屋×2
4人部屋×1→倉庫及び汚物室
1人部屋×2→ケアマネ室、家族相談室

1

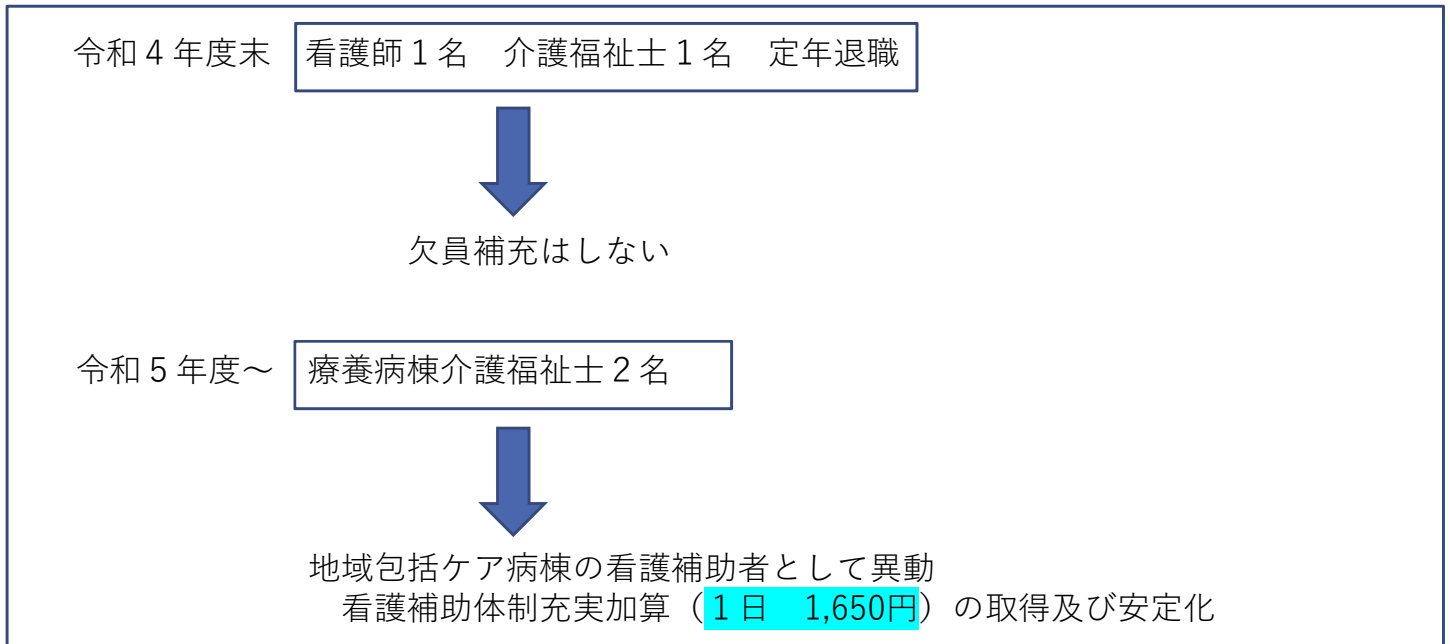
病床を50床から40床へ縮小する理由

- 人口の減少
- 申込者（待機者）の減少
- 近隣の特養の回転が早い
- 認知症を含め、より多くの「看護」・「介護」の必要な患者の増加

	療養病棟1日平均入院患者数		湯沢町の人口
令和元年度	39.6名	令和2年3月末	8,134名
令和2年度	34.6名	令和3年3月末	7,976名
令和3年度	35.4名	令和4年3月末	7,960名
令和4年度	30.7名	令和5年3月末	7,938名
令和5年度(4月～5月)	26.1名	令和5年5月末	7,912名

2

療養病棟職員数（50床→40床）

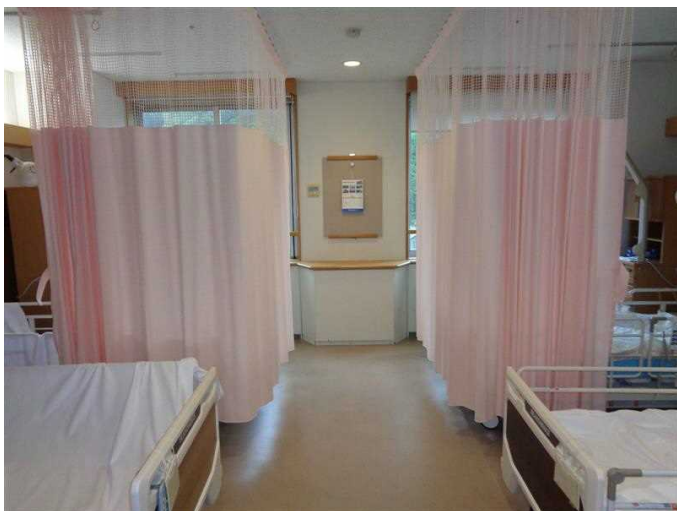


3

転換後のイメージ

- ・ 間仕切りの設置が必要<固定式>
- ・ カーテンの仕切りだけでは「×」

転換前(現状はカーテンのみ)



転換後（固定式の間仕切り）



4